



コミュニティ だより

あけぼの

六合地区
令和6年2月29日現在

人口	16,240人
男	8,063人
女	8,177人
世帯数	6,443戸

令和6年の幕開け



岸山山頂からの初日の出

新年挨拶

1月1日(日) 風もなく穏やかな年明けを迎えることができました。

素晴らしい初日の出が上がるとともに祝砲が打ち上げられ、今年も岸山山頂から、初日の出を写真に収める人、万歳三唱をする人など大勢の方が新年の幕開けを喜んでいる様子でした。

各町内では、神社境内や公会堂にてお神酒、甘酒、お汁粉、豚汁などが振る舞われ、集まった参拝者やご近所の方々と新年の挨拶を交わしていました。

しかし能登半島において、同日元旦の夕刻に突然の大地震という予期せぬ災禍に見舞われました。

被災者の皆様のご健康および地域の安全確保と復興を切に願うばかりです。

六合コミュニティ委員会では2月6日能登地震に対し10万円の義援金を致しました。

令和6年が皆様にとって幸多き年になりますようお祈りいたします。



浅間神社参拝の列



集まった参拝者の様子



自治会の皆さんによるおもてなし、有難うございました!



地域防災訓練

8月27日(日)地域防災の日として岸町グラウンドでは南海トラフ地震を想定し、消火・防災・救出等の実践訓練が行われました。コロナの影響もあり4年ぶりの開催となった防災訓練には、小中高生が計80名、65歳以上83名、総人数355名の皆様が参加されました。

猛暑の影響も考え今年は6月30日に開催される予定という事ですので、防災の備えを再確認するために積極的なご参加をお待ちしています。



岸町グラウンドの防災訓練の参加者



消火係による放水訓練



救出救護係の訓練



給食給水係の訓練

みんなでつくる地区防災計画

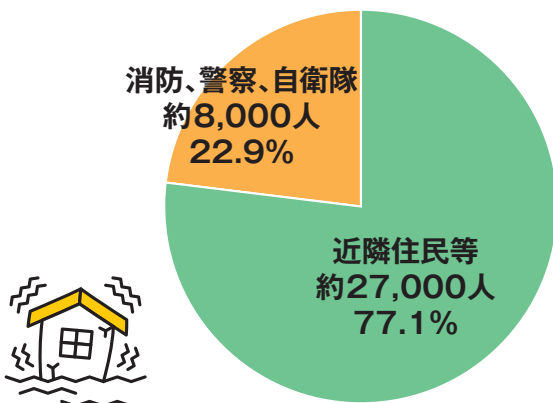
～「自助」「共助」による地域の防災～

日頃から、地域のなかで防災について考えましょう

- 災害が多く、将来大規模災害も予測される我が国では、災害から身を守るためには、政府による「公助」の取り組みと連携し、自分の身は自分で助ける「自助」や、近所の人等と助け合う「共助」による取り組みを進めることが大切です。
- 阪神・淡路大震災では、倒壊家屋の下から救出された全体の約8割の方は、近隣の方々により救出されており、また、約7割弱が家族を含む「自助」、約3割が隣人等の「共助」により救出されております。
- このためには、平時から、各自・各家庭で食料・飲料水等の備蓄、家具の固定、耐震化等を進めていくとともに、地域で起こりそうな災害や避難経路を把握し、地域に住む方々と知り合い、何かあったら協力できる関係を築いておくことが必要です。
- 特に、地域の方々と、防災について一緒に考え、対策をとっておくと、地域全体での防災力も高まり、地域の絆も深まります。

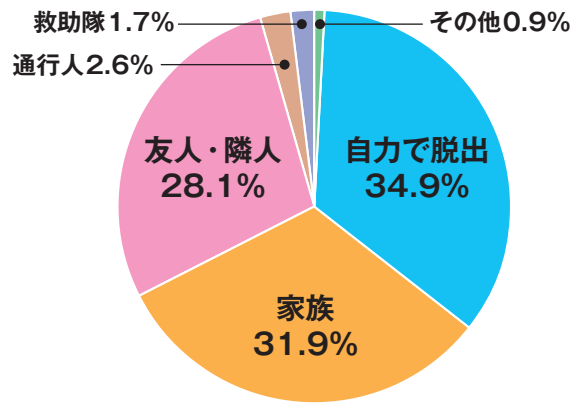
阪神・淡路大震災における救助の主体と救出者数

出典：平成28年版「防災白書」より引用。



阪神・淡路大震災における生き埋め・閉じ込めの際の救助主体

出典：平成26年版「防災白書」より引用。



出典：内閣府 防災情報のページ (<https://www.bousai.go.jp/kyoiku/chikubousai/pdf/pamphlet.pdf>)

防災の備え



トイレ用紙、ティッシュペーパー、マッチ、ろうそく、カセットコンロ、防寒着、毛布、タオル、雨具、帽子、手袋、マスク、懐中電灯、ラジオ、スマートフォン、予備のバッテリー、充電器、薬（風邪薬、消毒液、絆創膏、痛み止め、せき止め薬など）重要書類（保険証、お薬手帳、パスポートなど）、現金（電子決済は停電時に使用できなくなります）

停電時の経験から

Q 準備・所持しておいてよかったものは？

<1位>

懐中電灯・ランタン



<2位>

乾電池・充電電池



<3位>

レトルト食品・インスタント食品



停電時の経験から

Q 準備・所持しておけばよかったと後悔したもの

なくて困った!

<1位>

モバイルバッテリー



<2位>

発電グッズ



<3位>

生活用水



命のパスポート

静岡県は突然大地震が発生しても、あなたとあなたの家族が無事でいられるように、「命のパスポート」を作成し、『掲載した内容は、いざというときに必要な最低限の内容にしました。折に触れて読み返し、いざという時に慌てず行動できるようにしておいてください。』と呼びかけています。



地震からあなたと家族を守る
命のパスポート

静岡県

3秒

地震だ!

- 落ち着け!
- 身を守れ!
- 意識しよう!
- 脱出口確保

1~2分

津波や山・崖崩れの危険が
予想される地域はすぐに避難

- 火元を確認!
- 家族は大丈夫か!
- 靴を履く!
- 非常持ち出し品!

3分

- みんな無事か?
- 近くに火は?
- 大声で知らせろ!
- 消火器を使い!
- 余震に注意!

5~10分

- ラジオをつける!
- デマにまどわされるな!
- 市町、自主防の情報を確認!
- 電話はなるべく使わない!

避難のときは
・ガス栓を閉める!ブレーカーを切れ!
・走って逃げる!
・フロク塀の崩壊、自動販売機の転倒、
看板やガラスの落下、がれきに注意!
・行き先メモを玄関に!(空き巣に注意!)

10分~数時間

- みんなで消火活動!
- みんなで救出活動!
- 簡単な手当は自分で!

~7日

- 生活必需品は備蓄でまかなえ!
- 水・食料・ラジオ・ライト・常備薬等

- 市町広報に注意!
- 無理はやめよう!
- こわれた家に入るな!
- がまんと助け合い!

避難生活
になったら

3か条

- 自主防を中心に!
- ルールを守れ!
- 助け合おう!
- 要配慮者に心づかい

六合まつり



10月1日、六合コミュニティ委員会主催・公民館共催の六合まつりが開催されました。

心配していた雨も上がりまつりが始まる10時には絶好の晴天日和となりました。チケット売り場には長い行列が出来てご迷惑をお掛けしましたが、お越しいただいた大変多くの皆様に模擬店やアトラクションを楽しんでいただけた様でした。

裏方で支えていただいた中学生ボランティア、コミュニティ委員の皆様も大変ありがとうございました。



タオル抛出運動

6月17日(土)集められたタオルを女性部員によって仕分け、福祉施設や小学校・幼稚園・保育園に届けました。



いきいきクラブ大会

10月8日(日)六合小学校体育館にて、老人部によるいきいきクラブ大会が開催されました。開会の言葉、国旗拝礼と厳粛な雰囲気の中式典が執り行われ閉会しました。

その後、六合小学校校長 小林様により「地域と学校のつながり」の題目で講演が行われたのち、お楽しみ時間になると延寿会・こすもす会・永寿会・寿会の方々が舞台上上がり、歌や踊りなど日頃の練習成果を披露しました。皆さんとても練習された様子が拝見でき、真剣さが伝わってきました。最後に体育館全体に大きく輪になって踊る時は大変盛り上がりました。



六合文化祭

10/28、29の2日間、六合コミュニティ委員会文化部主催・公民館共催の、六合文化祭が開催されました。

六合で生活している人達全て（老若男女問わず）の創作活動の発表の場ということで、①園児の絵画、②児童の読書や観察レポート、③高校生の実験装置、④社会人サークルの書道・生け花・踊り、など展示・発表は多岐にわたりました。

来場者には親子連れや、サークルのご友人というパターンが多く、各会場を巡るスタンプラリーは子供たち向けに、健康管理コーナーなどは年配のご友人たち向けに、と幅広い年齢の来場者を楽しませる工夫がありました。更には、喫茶コーナーも設けられ、50円のケーキセットが、来場者に休憩と団らんの場となりました。



ロクティイルミネーション

訪れる皆さんを優しくお迎えするロクティのイルミネーション & デコレーションが館内でパワーアップして行なわれました。



東町夏祭り:五郎祭



夏祭大会会場の賑わい



六合幼稚園による太鼓演奏

7月23日(日)東町八幡神社において五郎祭、夏祭りが行われました。大きな記念碑の前に神主さまをはじめ大勢の方が参列されしめやかに執り行われました。郷土の偉人であることが石碑や展示された資料から伝わってきます。夏祭りの方は夏の暑い中でしたが係りの人たちが頑張ってフランクフルトやトウモロコシを焼いて、お祭り会場が盛り上がりを見せる様子が目に映りました。最後には五郎太鼓の演奏があり、境内には人があふれんばかりとなりました。

岸町夏祭り

8/20(日)、18:00より岸グラウンド広場にて、岸町夏祭りが開催されました。日中の暑さとは裏腹に、夕方になると涼しさが戻り、絶好のお祭り日和に。家族連れも多く、浴衣の子供たちも目に映りました。○×ゲームやじゃんけん大会などのイベントが盛り上がる中、キッチンカー、及び、クジ抽選は大行列。19:30をまわり、まずは手持ち花火で家族ごとに盛り上がりを見せると、20:00過ぎからは打ち上げ花火でフィナーレ。近くで見る打ち上げ花火はかなりの迫力でした。



じゃんけん大会



手持ち花火で楽しむ様子

東町ふれあい文化祭



餅つき



お茶の作法を学ぶ



11/3(金)東町公会堂ひなたにおいて東町ふれあい文化祭が行なわれました。ひなたの前には消防車がきて小さい子どもが周りで遊ぶ様子や、室内では小学生の女の子がお茶の作法を教わっていました。お昼頃には、餅つきが行われました。子どもたちにとってはとても珍しい様子です。横の広場では農家の方が収穫された農産物が安く販売され大勢の人達が行列を作っていました。

岸町芋ほり大会

11/12(日)9:00より岸町コミュニティ会主催の芋ほり大会が開催されました。130人を超える小学生以下の子供たちが参加しスコップを片手に一生懸命芋ほりを楽しんでいました。掘ったお芋の重量で競い合い、優勝者はなんと2.18kgもある特大のお芋を掘り当てました! 優勝および上位5位までの参加者に賞品が贈られました。



六合地区の例祭

神社境内には多くの方々が参拝に訪れました。

8月15日

大日山例祭



9月10日

道悦八幡宮例祭



10月21日

阿知ヶ谷天満天神社例祭



龍江院火渡り



12月16日は、年に一度の火防大祭の日です。皆様、ご存知だったでしょうか？

島田市岸にある龍江院秋葉山にて火渡り行事が執り行われました。龍江院は火防霊山で知られる袋井市の秋葉山総本殿可睡斎の末寺。火渡り行事は、秋葉山総本殿にあやかって毎年12月17日に行われる師走恒例行事です。

この尊い日に御神殿にお参りすると尚一層の御利益を得、家内安全、火災消除、生業繁栄、心願成就、開運満足等、所縁吉祥するといわれているそうです。

夕闇が迫る頃、境内に白装束の行者が祈祷しながら護摩木を積んで火渡り道を設け、火を放ちます。

燃え上がる火のまわりでは行者が剣をかざし祈り、厄払いをします。その後、待者達が火の残る火渡り道を素足で歩き、続いて参拝者達も靴を脱いで次々と渡り、一年間の安全を祈願します。

火渡りした後、とても清々しい気持ちになりました。是非、皆様も参拝してみたいはいかがでしょうか？



火の残る火渡り道を素足で歩いて渡る



行者が剣をかざし祈り、厄払い



白装束の行者による祈祷

親子マス釣り大会

11月26日(日)六合コミュニティ委員会レクリエーション部主催の親子マス釣り大会が阿知ヶ谷天満天神社前の東光寺谷川で行われました。

当日は天候に恵まれ、小さな釣り人がおじいちゃん・おばあちゃん・お父さん・お母さんと一緒に集まり、川の兩岸は参加者でいっぱいになりました。

スタートの合図で一斉に釣り糸を垂らしました。今回は約千匹のマスが放流されていますが、最初の内は寒いからかマスの動きも少なく苦戦していました。

日差しが出て暖かくなってくると、大小のマスが面白いように釣れ、子ども達が大声をだしながら楽しんでいました。

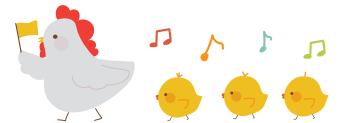
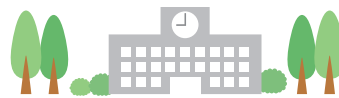
魚もお腹がいっぱいとなり、釣れなくなってきた頃、釣り大会が終了し、マスの掴み取りの開始ですが、待ちきれずフライングして川に飛び込む子供たちもいました。

子供たちはずぶ濡れになりながら楽しんでマスを追いかけて捕らえておりました。最後には、主催者よりマスを捕れなかった子供にはマスを渡し無事終了しました。

又、神社の境内では甘酒、コーヒー、おしるこ、お菓子などがふるまわれ賑わい、楽しい大会となりました。



入学祝いの会



2/4(日)六合コミュニティ委員会女性部主催でこの春入学する児童向けに、六合小学校体育館にて入学祝いの会が開かれました。式典では、増田会長より「地域として子供たちを見守っていく」決意や、六合小校長からは「自分で生きていく力を育む」教育、六合東小校長からは「好きなことを



増田会長挨拶

得意にしていく」教育、について語られました。

式典後のアトラクションは、「親子」で3B体操。インストラクターの指導のもと、3B体操

という3つの用具(ボール/ベル/ベルター)を使用する体操から、ベル(小さい浮き輪を2つ合わせて8の字のようにした形状の用具)を使用した体操を実施。音楽に合わせて体を動かす中、子供たちの元気が溢れていました。



ベルを使用した体操

編集後記

今回の「あけぼの」発行で今年度の広報部の活動が最後となりました。

前号の発行でお伝えさせていただいた様に、コロナの影響もほぼ無くなり忘れかけていた以前の活気に満ちたコミュニティ活動や地域行事が一気に甦ってきた事取材を通して感じ取ることができました。

私たち部員は広報という慣れない活動で大変な部分もありましたが、取材で得た写真や記事を通して皆さまに今年一年を振り返っていただけますと幸いです。

一年間取材にご協力・ご愛読を頂きありがとうございました。

広報部長 竹下博英